



2022年8月29日

各 位

会社名 株式会社エリアクエスト  
代表者名 代表取締役社長 清原 雅人  
(コード番号 8912)  
問合わせ先 管理部 村山 弘樹  
TEL 03-5908-3301

(訂正・数値データ訂正)「2022年6月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の  
一部訂正について

2022年8月10日に公表しました「2022年6月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」について、一部訂正すべき事項がありましたので、下記のとおりお知らせいたします。また、数値データにも訂正がありましたので、訂正後の数値データも提出いたします。

記

1. 訂正理由

「2022年6月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の公表後、記載内容の一部に誤りがあることが判明しましたので、訂正を行うものです。

2. 訂正の内容

訂正箇所は下線\_\_を付しております。

以上

## 【訂正前】

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における連結ベースの現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ61,264千円減少し、当連結会計年度末残高は381,786千円となりました。当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

## ①営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果得られた資金は、184,567千円（前年同期比20,028千円の収入減少）となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益が169,515千円によるものであります。

## ②投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果使用した資金は、150,878千円（前年同期比123,953千円の支出増加）となりました。これは、主に投資有価証券の取得及び売却による収支7,204千円（支出）及び預り保証金の受入及び返還による収支87,484千円（収入）があるものの、有形固定資産の取得による支出187,505千円及び差入保証金の受入及び返還による収支26,217千円（支出）等によるものであります。

## ③財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果使用した資金は、94,953千円（前年同期比55,755千円の支出減少）となりました。これは主に社債による収支92,705千円（収入）があるものの、借入収支77,193千円（支出）及び配当金の支払40,742千円等によるものであります。

## (参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2018年6月期	2019年6月期	2020年6月期	2021年6月期	2022年6月期
自己資本比率 (%)	47.9	45.5	41.2	43.4	44.8
時価ベースの自己資本比率 (%)	165.5	77.1	63.1	64.1	49.4
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	0.6	1.4	3.0	2.9	3.6
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	57.0	51.5	52.0	54.3	60.9

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注1) いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

(注2) 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

(注3) キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の「営業活動によるキャッシュ・フロー」を利用しております。

(注4) 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

(注5) 利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の「利息の支払額」を使用しております。

【訂正後】

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における連結ベースの現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ61,264千円減少し、当連結会計年度末残高は381,786千円となりました。当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

①営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果得られた資金は、184,567千円（前年同期比20,028千円の収入減少）となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益が169,515千円によるものであります。

②投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果使用した資金は、150,878千円（前年同期比123,953千円の支出増加）となりました。これは、主に投資有価証券の取得及び売却による収支7,204千円（支出）及び預り保証金の受入及び返還による収支87,484千円（収入）があるものの、有形固定資産の取得による支出169,302千円及び差入保証金の受入及び返還による収支26,217千円（支出）等によるものであります。

③財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果使用した資金は、94,953千円（前年同期比55,755千円の支出減少）となりました。これは主に社債による収支92,705千円（収入）があるものの、借入収支77,193千円（支出）及び配当金の支払40,742千円等によるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2018年6月期	2019年6月期	2020年6月期	2021年6月期	2022年6月期
自己資本比率 (%)	47.9	45.5	41.2	43.4	44.8
時価ベースの自己資本比率 (%)	165.5	77.1	63.1	64.1	49.4
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	0.6	1.4	3.0	2.9	3.6
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	57.0	51.5	52.0	54.3	60.9

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注1) いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

(注2) 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

(注3) キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の「営業活動によるキャッシュ・フロー」を利用しております。

(注4) 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

(注5) 利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の「利息の支払額」を使用しております。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

【訂正前】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2020年7月1日 至 2021年6月30日)	当連結会計年度 (自 2021年7月1日 至 2022年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	206,627	169,515
減価償却費	125,133	129,474
受取利息及び受取配当金	△6,749	△2,821
支払利息	3,948	3,043
社債発行費償却	568	1,082
固定資産売却損益 (△は益)	5,973	△151
固定資産除却損	12,115	4,804
投資有価証券売却損益 (△は益)	△24,503	△6,665
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△10,000	—
保険売却益 (△は益)	—	7,354
和解金	15,336	846
売上債権の増減額 (△は増加)	9,392	△47,010
仕入債務の増減額 (△は減少)	△6,339	364
長期前受収益の増減額 (△は減少)	△24,800	△18,643
前受金の増減額 (△は減少)	15,290	16,650
前払費用の増減額 (△は増加)	△9,788	8,361
その他	△41,810	△25,428
小計	270,395	240,775
利息及び配当金の受取額	6,749	2,821
利息の支払額	△3,768	△3,028
法人税等の支払額	△75,832	△63,723
法人税等の還付額	18,489	8,568
和解金の支払額	△11,436	△846
営業活動によるキャッシュ・フロー	204,595	184,567
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△11,300	△7,200
定期預金の払戻による収入	18,000	—
有形固定資産の取得による支出	△125,003	△187,505
有形固定資産の売却による収入	6,050	681
無形固定資産の取得による支出	△3,000	△4,000
投資有価証券の取得による支出	△152,363	△173,682
投資有価証券の売却による収入	225,314	166,478
保険積立金の積立による支出	△13,394	△11,107
保険積立金の売却による収入	—	4,172
貸付けによる支出	△27,164	△3,797
貸付金の回収による収入	15,697	3,815
預り保証金の受入による収入	205,630	133,704
預り保証金の返還による支出	△106,250	△46,219
差入保証金の差入による支出	△103,908	△32,322
差入保証金の回収による収入	22,987	6,105
その他	21,780	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△26,924	△150,878

(後略)

【訂正後】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2020年7月1日 至 2021年6月30日)	当連結会計年度 (自 2021年7月1日 至 2022年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	206,627	169,515
減価償却費	125,133	129,474
受取利息及び受取配当金	△6,749	△2,821
支払利息	3,948	3,043
社債発行費償却	568	1,082
固定資産売却損益 (△は益)	5,973	△151
固定資産除却損	12,115	4,804
投資有価証券売却損益 (△は益)	△24,503	△6,665
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△10,000	—
保険売却益 (△は益)	—	7,354
和解金	15,336	846
売上債権の増減額 (△は増加)	9,392	△47,010
仕入債務の増減額 (△は減少)	△6,339	364
長期前受収益の増減額 (△は減少)	△24,800	△18,643
前受金の増減額 (△は減少)	15,290	16,650
前払費用の増減額 (△は増加)	△9,788	8,361
その他	△41,810	△25,428
小計	270,395	240,775
利息及び配当金の受取額	6,749	2,821
利息の支払額	△3,768	△3,028
法人税等の支払額	△75,832	△63,723
法人税等の還付額	18,489	8,568
和解金の支払額	△11,436	△846
営業活動によるキャッシュ・フロー	204,595	184,567
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△11,300	△7,200
定期預金の払戻による収入	18,000	—
有形固定資産の取得による支出	△125,003	△169,302
有形固定資産の売却による収入	6,050	681
無形固定資産の取得による支出	△3,000	△4,000
投資有価証券の取得による支出	△152,363	△173,682
投資有価証券の売却による収入	225,314	166,478
保険積立金の積立による支出	△13,394	△11,107
保険積立金の売却による収入	—	4,172
貸付けによる支出	△27,164	△22,000
貸付金の回収による収入	15,697	3,815
預り保証金の受入による収入	205,630	133,704
預り保証金の返還による支出	△106,250	△46,219
差入保証金の差入による支出	△103,908	△32,322
差入保証金の回収による収入	22,987	6,105
その他	21,780	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△26,924	△150,878

(後略)